

FAINES サービス料金体系の見直し概要(案)

2012年1月31日

(社)日本自動車整備振興会連合会

昨年3月に国の整備情報提供の指針が告示され、メーカーは情報提供先をFAINESとしている。そのため、これまでの任意の情報提供機関から、より公共性の高い情報提供機関となった。したがって、多くの事業者にFAINESの活用が可能となるよう情報提供方法や料金体系を整備することが必要である。

I 方針

1. 情報提供方法は整備マニュアルの閲覧自由を導入し、会員活用の促進を図る、併せて、料金体系を整備し、マニュアルと点数表の閲覧だけを除く「基本料金」と、全ての閲覧が自由となる「閲覧フリー料金」の2本立てとしたい。
2. 公共性の高い情報提供機関となったことと、これまでのマニュアル閲覧のメーカーへの戻入金に関しても、使用者の利便性に配慮し、閲覧回数に比例した料金設定を見直し、マニュアル定額料金方式に移行したい。

II 料金体系

1. 基本料金(閲覧できる情報を限定)

現行基本料程度

2. 閲覧フリー料金(全ての情報が閲覧自由)

[基本料]+ α (現行の整備マニュアルで閲覧3~4回程度)

(参考1)1会員当りの閲覧数[2011/10]

メインコンテンツ	アクセス数 (A)	会員数 (B)	閲覧数 (A)/(B)
標準作業点数表	245,100	13,600	18.0
整備マニュアル	49,800	9,800	5.1

(参考2)現行料金体系との比較

現 行			改定案
会 員	入 会 金	12000 円	←
	基本料金	500 円/月	現行程度(情報限定)
	マニュアル 利用料金	150 円/回	閲覧フリー料金(新規) ※月額設定
		4500 円/月(パック)	(廃止)
会 員 外	入 会 金	35000 円	←
	基本料金	1500 円/月	閲覧フリー料金(変更) ※月額設定
	マニュアル 利用料金	400 円/回	

Ⅲ スケジュール

2012 年 2 月～ 情報化対策 WG にて料金体系の方向性を検討

4 月～ 課金システムの改修・検証、利用規程等の見直し

9 月～ 会員への周知(メール、HP、会報等)

2013 年 1 月～ 新料金体系への移行手続を開始

4 月～ 新料金体系による運用開始

以 上